

「サンロッカーズ渋谷、大晦日のホームゲーム」

2023年12月31日（日） B1リーグ

サンロッカーズ渋谷 VS 群馬グレインサンダース 14:00 TO

青山学院記念館 天候 曇り 観客4048名

1、青山学院大学構内にあるアリーナ

青山学院大学の構内にある青山学院記念館はJR渋谷駅からも徒歩圏内で、Bリーグの中でももっとも交通の便に恵まれているアリーナです。TOの3時間前の11時に集合、黒色の「VOLUNTEER STAFF」とプリントされたジャンパーをお借りし、室内用シューズに履き替えました。23名のボランティアの皆さんとクラブの方から今日の活動の説明がありました。配置先はインフォメーションブース、ファンクラブブース、LINEくじ当選者のニットグローブプレゼント引換、サンロッカーズスタンド(ポップコーン販売)、モッパーに分かれ、私はLINEくじプレゼント引換の担当でした。

控室でお弁当をいただいたあと、TO1時間30分前の12時30分に開場。大学の講堂を使用しているため、コンコースが狭く、私は待機列の整理をずっと行っていました。他の皆さんはただプレゼントを引換するだけではなく、LINEでの抽選くじの投票の仕方まで説明をされていて、TOまでお客様が途切れることはなく賑わっていました。

2、狭いコンコース

途中休憩が何度かあり、試合終了後はゴミ回収、お客様がお帰りになった後はポップ看板の撤去、コート内に入りビニールテープをひたすらはがし、タイル状のパネルを取り外し、最後にサンロッカーズの大型旗を畳みました。こちらでも選手から御礼の挨拶があり、コートで終礼、解散となりました。また大晦日の試合ということもあり、チームからニットグローブ、メガホンなどのグッズをいただき解散となりました。以前に比べボランティアの活動範囲は少なくなっているという話も伺いました。

サンロッカーズのボランティアの方は若い女性が多いのが特色で、慣れている方が多いのか撤収作業もスムーズでした。また来場者はお子様からご年配の方まで幅広かったです。大学の講堂ということもあり、入場口は1箇所のみで、トイレも並んでいて、コンコース含めて狭いと感じました。

撤収を終えると「やり切った感」と程よい疲れを感じ、大晦日で交通量の少ない青山通りをJR渋谷駅に向かって帰途に着きました。皆さんありがとうございました。